# 事業団だより

～わたしからあなたへ… まごころ発信～


**第130号**
令和4年 4月1日



特定社会福祉法人
大分県社会福祉事業団
大分市大津町2丁目1番41号
大分県総合社会福祉会館
TEL(097)552−1316
FAX(097)552−1094
http://www.oitaswo.jp

## じぎょたんのおじゃまします！

今回は夢を抱く若者がいっぱいの、糸口通勤寮におじゃましたよ！
それぞれの目標達成に向けて、仲間と一緒にみんな、ファイトー！！

宇佐市　大分県糸口通勤寮

陽春号


P2 ●クローズアップ！！ 大分県糸口通勤寮＆地域総合支援センター大福の“つなぐ支援”
P3 ●令和４年度　法人本部事業計画
P4・P5 ●実践事例研修会
P6・P7 ●新採用職員紹介
P8 ●重大ニュース　●輝くあなた




## 事業団で活躍する仲間をご紹介 輝くあなた

**アビリンピックおおいた2021にて、地域総合支援センター大福で働く仲間が上位入賞を果たしました！**

※アビリンピックとは、障がいのある方々が日ごろ職場で培った技能を競い合う大会です。

### 金賞　ビルクリーニング（チャレンジコース・モップの部）
**矢野　健人 さん**　挨拶・笑顔など総合的に高評価！

アビリンピック本番を想定し、日々のメンテナンス作業を頑張りました。金賞を受賞してとても嬉しく、頑張ってアビリンピックに出場して良かったです。

**メンテナンス班スタッフより**
「アビリンピックで自分の力を試したい」という強いご希望で、大会に備えて日々の業務に励まれていた矢野さん。金賞受賞後は「もっとうまくなりたい。」との意気込み。さらなる技術及び作業効率の向上に向けて、今後も全力でサポートしていきます！

### 銀賞　喫茶サービス（一般の部）
**近藤　あかり さん**　日頃の接客対応を本番でも発揮！

大会出場の経験が業務に活かされていると感じています。忙しいときでも慌てず接客できた時や、お客様の喜ぶ顔にやりがいを感じています。

**natura+∞スタッフより**
２年連続の受賞おめでとうございます。近藤さんの日頃から心掛けている笑顔で丁寧な接客、お客様の立場に立ったサービスの提供は私たちの見本です！健康管理にも気を遣い、休むことなく出勤される姿勢も頼もしく思っています。

### 編集後記

新年度となりました。新採用職員の紹介を見ていると、自分が入団してからのことを思い出しました。時には支援に悩み、落ち込むこともありましたが、圧倒的に笑って過ごしたことの方が多かったと記憶しています。新採用職員の方々には、これから大変な事もあるかと思いますが、それは楽しいことに続いていると信じ頑張ってもらいたいと思います。まだまだコロナの影響が残っていますが、新戦力を携え事業団は一歩ずつ前に進んでいきます！（小）

## 大分県社会福祉事業団 重大ニュース（令和3年度）

当法人のビッグニュースを集めました。

1. 九重町で就労継続支援B型アーチ･ここのえ夢ホーム2号館を開始（4月）
2. 穴井貴雄副理事長就任（4月）
   銅城義則常務理事就任（4月）
3. 梶原真理子日田はぎの園長瑞宝双光章受賞（4月）
4. 新型コロナワクチン接種（5月）
   ○接種の時間は就業免除
5. 業務執行理事として梶原真理子苦情解決担当理事就任（6月）
6. 青木繁理事長 全事協理事就任（6月）
7. 工房大福直売店をナチュラエイトの敷地内にオープン（10月）
8. 全事協第44回実践報告･実務研究論文にて、法人から優秀賞1編、優良賞1編、佳作2編が入選（10月）
9. 村上栄一のぞみ園長　厚生労働大臣表彰受賞（11月）
   田仲扶美代糸口厚生園長　瑞宝単光章受賞（11月）
10. 法人のICTの取り組み推進
   ○職員採用試験のWEB申込み、オンライン試験の初開催（7月）
   ○勤怠管理システム全所属の導入･試行（3月）

## 各施設、事業所でのサービス利用（契約）者の状況　（令和４年３月１日現在）

サービス利用（契約）者数　（単位：人）

| 所属名 | 救護施設 | 施設入所 | 生活介護 | 短期入所 | 自立訓練 | 宿泊型自立訓練 | 就労移行支援 | 就労継続支援A型 | 就労継続支援B型 | 共同生活援助 | 児童発達支援 | 放課後デイサービス等 | 福祉型障害児入所施設 | 居宅介護等 | 訪問介護 | 日中一時支援 | 移動支援 | 相談支援 | 無料低額宿泊事業 | 就業・生活支援センター登録者 | 特定施設入居者生活介護 | 通所介護（共生型含む） | 就労定着支援 | 自立生活援助 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 地域総合支援センター | | | | | | | 7 | 44 | | | 57 | 147 | | 63 | 11 | | 19 | 482 | | 470 | | | 5 | | 1,305 |
| 大分県深泉寮 | 116 | | | 19 | | | 7 | | 15 | 29 | | | | | | | | 80 | 2 | | | | 3 | 2 | 273 |
| 大分県のぞみ園 | | 84 | 99 | 54 | | | | | | | | | | 19 | | 17 | 9 | 230 | | | | | | 7 | 519 |
| 大分県糸口学園 | | 60 | 62 | 28 | | | | | | | | | 30 | | | 48 | | | | | | | | | 228 |
| 大分県糸口厚生園 | | 63 | 73 | 78 | | | | | | 45 | | | | | | 28 | | | | | | | | | 287 |
| 大分県糸口第二厚生園 | | 60 | 82 | 48 | | | | | | | | | | | | 47 | | | | | | | | | 237 |
| 大分県糸口通勤寮 | | | | 3 | 21 | 28 | | | | 17 | | | | | | | | | | | | | 5 | 3 | 77 |
| 大分県なおみ園 | | 60 | 57 | 88 | | | | | 11 | 6 | 12 | 111 | | 32 | 2 | 63 | 6 | 110 | 7 | 327 | | | | | 892 |
| 大分県日田はぎの園 | | 82 | 92 | 78 | | | | | | 36 | | | | | | 38 | | | | | | | | | 326 |
| 地域生活支援センターはぎの | | | | | 14 | | | | 13 | 13 | 9 | 25 | | 14 | | | 8 | 446 | | 340 | | | | 9 | 891 |
| 八つ星の丘 | | | | | | | | | | 10 | | | | | | | | | | | 44 | 86 | | | 140 |
| 計 | 116 | 409 | 465 | 396 | 35 | 28 | 14 | 44 | 39 | 156 | 78 | 283 | 30 | 128 | 13 | 241 | 42 | 1,348 | 9 | 1,137 | 44 | 86 | 13 | 21 | 5,175 |

（注）１人の利用者が２以上のサービスを利用している場合は重複して計上

令和４年度　**事業計画**　事務局（法人本部）　※要約

## 1　法人経営における現状と課題

令和３年度は、前年度から猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症の感染拡大が繰り返され、当法人のサービス提供において多くの制約が生じた。しかし、そのような中でも職員が一丸となって、ご利用者に喜んでいただける方法を模索しながら笑顔につながる支援を行い、代替行事や日中活動等、新たな支援方法を生み出すことにもつながった。未だ収束の見通しが立たない状況ではあるが、ワクチン接種や治療薬の開発等が進んできていることから、今後はコロナと共存していくことを前提に安全で安心なサービスを提供していくことが必要と考えられる。

よって、令和４年度は、これまで同様に感染防止対策を徹底しながら、ご利用者の豊かな生活の実現に向け、全職員でより質の高いサービスを提供することを第一義とする。

また、大分県社会福祉事業団が未来永劫絶えることなく在り続けることが、ご利用者にとって、今後も安心してサービスをご利用いただくための「幸せの源泉」となることを共通認識し、法人経営と運営の安定強化を図るとともに、社会福祉法人として信頼される組織を目指し、各圏域における福祉の推進を図っていく。

さらに、職員研修の充実やICT（情報通信技術）の積極的な活用、ワークライフバランスの実現等を通して、働きやすく働きがいのある職場づくりを促進し人材の確保・育成・定着を図ることで、常に笑顔で「思いやりと感謝の気持ちを忘れず、小さな喜びを大切に」しながら支援できる環境を整えていく。

## 2　法人としての重点方針

以上を踏まえ、今年度の重点方針として次の項目を掲げる。

### （1）ご利用者の豊かな生活の実現に向けた質の高いサービスの提供

感染防止の徹底を図り、ご利用者の笑顔につながる、ニーズに沿った質の高いサービスの提供を行う。また、研修や委員会を通して専門的知識の獲得や支援技術及び虐待防止に対する意識の向上を図ることで支援力を高める。さらに、リスクへ対する予測を事故の未然防止につなげるとともに、事後の対応についても法人全体で共通認識を持ち、リスクマネジメントの強化を図る。

### （2）法人経営と運営の安定強化

所属長経営面談座会等にて各所属のサービス利用状況や財務状況について共有をし、課題があれば本部事務局と所属が一体となって改善を図る。また、感染症の発生やまん延の防止に向けた研修やシミュレーションを行い、感染防止の徹底を図るとともに、各地域で想定される災害に対する防災訓練を実施し業務継続に向けた取組を強化する。

### （3）各圏域における福祉の推進

各所属の設備や有する機能を積極的に地域へ提供し、地域福祉の活性化に寄与する。また地域生活支援拠点事業について、行政や各関係機関と「顔の見える」連携の強化を図りながら体制の整備や機能のさらなる発展に向けて協働し、地域福祉の推進に努める。さらに各市町村の親なきあと相談員のネットワーク構築に向けた事業を県から受託し、法人のノウハウを各市町村の「親なきあと相談」の体制整備に活かす。

### （4）人材の確保・育成・定着と働きやすく働きがいのある職場づくり

職員研修計画に基づく研修や各所属の職場内研修、日々のOJT等を通し、求められるサービスを提供できる職員の育成とフォローアップを図る。また、幅広い人権課題に対する理解を深めるための研修を取り入れ、人権意識の高揚を図ることで、福祉人としての素養をより高める。研修では、アクティブラーニング等、能動的に学習する形式を取り入れ、より効果的に研修成果を上げることができるよう取り組む。

ICTを積極的に活用し生産性の向上を図ることで、多様な働き方を促進するとともに、サービスの質の向上や業務改善を人材確保にもつなげていく。さらに年次有給休暇の取得促進や時間外勤務の削減等、ワークライフバランスに配慮した働き方を推奨し、働きやすく働きがいのある職場環境を目指す。また、職員同士のコミュニケーションを活性化させ、メンタルヘルス及びハラスメント対策につなげていく。

詳細はホームページにてご確認いただけます。
http://www.oitaswo.jp/

つなぐ支援

クローズアップ!!

# 大分県糸口通勤寮 & 地域総合支援センター大福

大分県社会福祉事業団では、ライフステージに応じて**「つなぐ支援」**を提供しています。特に宇佐地区には児童から高齢者まで多様な事業を展開。今回は事業所の枠組みを超えて連携し、若者たちの自立や就労を支える、糸口通勤寮と地域総合支援センター大福の「つなぐ支援」の取り組みを紹介します。

糸口通勤寮は、地域で生活を営むことを前提に、しっかりとした生活習慣、安定し継続した就労ができる力、地域社会で暮らすための力などをつける場となります。将来、ご利用者の希望する生活ができるよう目標を立て、それに沿った支援、サービスの提供を行っています。

食事は当番で準備をします

利用されている方は、日中は基本的に、企業等に一般就労で働いたり、福祉サービス事業所（就労継続支援A型やB型、就労移行支援等）に通所しています。

最近では、就業や福祉サービスを利用する準備をしたいという意向を持つ方も増えつつあり、日中も通勤寮内で過ごし、社会生活技能訓練等の学習や、軽スポーツ等の運動で体力作りから始める方も多数いらっしゃいます。

地域貢献活動も（フラワーロード整備）

一人ひとりのなりたい自分をイメージし、共同生活援助での生活や一人暮らし等に向け、関連機関との連絡調整を行い、積極的に地域移行の促進を図っています。

体験利用や施設見学のお問い合わせ
大分県糸口通勤寮
0978-33-1098

〈スタッフより〉
糸口通勤寮を利用する目的は『就業生活を含めた地域での社会生活を送る力』の育成!!
地域生活を円滑に送るための力を段階的に獲得できるよう様々な経験を通して、一人ひとりが望む地域生活の実現に向けた支援を提供します。

**Aさんのご利用例**

| 日中活動の場所 | 大福 | 糸口通勤寮 |
|---|---|---|
| 1年目 | 就労移行支援（6ヶ月） | 宿泊型自立訓練（2年間） |
| 2年目 | 就労継続支援A型 | 大福へ出勤！ / 就労移行を経てA型へ / 学習面もサポート。運転免許取得を応援! |
| 3年目～ | ↓ 大福の経験を活かして一般企業への就職にチャレンジ! | ↓ グループホームへ移行 一人暮らしを目指してステップアップ! |

就職後もサポートします!

大福では就労継続支援A型や就労移行支援等を提供しています。どちらも原則18歳以上65歳未満の障がいのある方等を対象に、「働きたい」をサポートする事業です。

就労継続支援A型では、一般企業等への就職が難しい方に、支援や訓練を受けながら、雇用契約を結んで給料を得て働くことができる福祉サービスです。お一人おひとりに寄り添って一般就労への移行もサポートしています。また、毎日の仕事だけでなく、研修旅行等の行事もあります。

カフェでの接客業務

訓練の様子（バネ作業）

就労移行支援では、一般就労などに必要な知識や技術を身につけるための支援を行っています。

原則最大2年の間に個別の訓練プログラムに沿って、ご本人に適した仕事に就くための訓練や、就職活動の支援などを行っています。

糸口通勤寮から通われる方も多く、ご利用者のステップアップのため、事業所間で密に連携をしながらサポートしています。

通勤寮と大福、「つなぐ支援」で若者たちの夢を支えていたよ! 表紙の写真や8頁の「輝くあなた」も見てね～!

**ご利用者の主な就職先**

- 中津ゆうび有限会社
- 株式会社ナカノ
- ダイハツ九州株式会社
- 大分県教育庁中津教育事務所
- 大分県糸口学園
- 大分県糸口第二厚生園

体験利用や施設見学のお問い合わせ
地域総合支援センター大福
0978-33-1015

〈スタッフより〉
大福では、一つひとつの課題や困りを解決し、自分の得意なことや可能性に気付くことができるように支援を行っています。安心して働き続けられるように、企業との連絡調整やご利用者との個別面談をしています。一緒に頑張りましょう!

# 令和３年度　実践事例研修会

各委員会の活動状況、所属の活動について法人内で研修を行いました。
（感染症予防のためオンラインで発表を各所属に配信しました。）

今年もリモートでの研修開催

## 各所属 実践・活動報告

### 大分県糸口厚生園

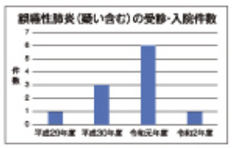
**誤嚥性肺炎の予防に向けた、食形態の工夫と口腔ケアの取り組み**

**取り組みの背景・目的**

令和元年度、誤嚥性肺炎での入院者が６名と多く、普通食からペースト食や刻み食へ変更となるケースが増加。以前は食べられたものが食べられなくなり、食事の楽しみや満足度の低下に繋がることが懸念された。そこで、安全性と満足度の向上を目的とし、誤嚥性肺炎の再発防止に向け口腔ケアの取り組みを開始した。

**取り組み内容と成果**

食事形態の検討（ペースト食の粘性や硬さの調整）、口腔ケアや歯磨き支援を見直すとともに、歯科受診を行い口腔内の状態を把握した。歯科医師による研修や他施設への見学により、口腔ケアの正しい知識と障がい特性を踏まえた支援のポイントを学んだ。多職種協働で取り組んだことで、誤嚥性肺炎の予防に対し効果が得られた。




**〈担当者より〉**

口腔の健康は心身の健康に繋がるため、今後も多職種協働でご利用者の楽しみのある生活を守っていきたいです。

### 大分県渓泉寮

**生活困窮者の生活をトータルで支える**
**～多様な困難を抱える方々との関わりで見えたもの～**

**取り組みの背景・目的**

渓泉寮が相談支援事業を受託したことで地域の幅広い福祉ニーズにふれる機会が増え、様々な理由で生活に困窮する方々へのサポートが地域課題であるということを認識した。生活困窮者自立支援法、生活保護法、障害者総合支援法の三法に基づき、多様な困難を抱える人たちに総合的な支援が実施するために開所した「けいせんプラザ」にて、これまでの無料低額宿泊所等だけでなく、日常生活支援住居施設を開始した。

**取り組み内容と成果**

経済的な困窮にとどまらず、複合的な要素が入り交じり、制度の枠からこぼれてしまう方、生活する場所がなくなった方を受け入れ、生活の立て直しが行える仕組みを作り、実践を行った。

**〈担当者より〉**

渓泉寮の先進的な取組みについて今後も PR を続け、多くの方のニーズに応えたいと思います。

### 地域生活支援センターはぎの

**西部圏域における新規事業の展開について**

**取り組みの背景・目的**

県西部圏域の福祉ニーズの掘り起こしや、福祉サービス等のさらなる充実を図るため、玖珠九重地区に拠点を設け、事業展開を行った。

**取り組み内容と成果**

令和3年4月就労継続支援B型アーチを開始しました。併せて令和2年度に続き、共同生活援助「夢ホーム2号館」を開所した。また、日田市で取り組んできた自立訓練（生活訓練）の拠点を九重町に移し、途切れのない福祉サービスを提供するため、多機能型事業所として再出発した。アーチでは、地域に根ざし農福連携を目指すため、九重町にビニールハウス2棟を借り上げ、4月からピーマン栽培を開始。ピーマン部会長やJA、県の振興局及び地域の方々の協力を得ながら取り組むことで、予定していた収穫量を上回る等の成果を得ることができた。

**〈担当者より〉**

今後も、より一層の福祉サービスの充実や、ご利用者が安心して利用できる事業所づくりを目指していきます。

### 大分県のぞみ園

**ご利用者のQOL向上を目指して**

**取り組みの背景・目的**

のぞみ園では、経管栄養の方への流動食提供を１日３回行っているが、従来の方法では投与に時間がかかり、食事の間隔が短いことで嘔吐などの可能性があった。また、長時間活動が制限されQOL 低下の一因ともなっていた。流動食の提供を2回にすることで QOL の向上が出来ないかと考え、取り組みを行った。

**取り組み内容と成果**

先行施設への調査、栄養担当営業者との打ち合わせなど、多職種での協議を重ねて流動食の投与方法などを変更した。変更後も嘱託医と連携を密にとり、ご本人の健康面に悪影響は見られなかった。投与時間は1/6、投与間隔は約1.5倍となり、ご本人が自由に過ごす時間を増やすことができた。胃瘻造設後は出来なかった「昼食の時間を含んだ外出」を実現するなど、QOL の向上に繋げられた。

アフリカンサファリへの外出が叶いました！

**〈担当者より〉**

今後も多職種協働で、ご利用者が快適な生活が送れるような支援を思索し、QOL の向上を目指してがんばります。

## 委員会 プロジェクト 活動報告

### 広報委員会

**活動報告のまとめ**

福祉の職場の 3K（きつい、汚い、危険）から感動、感動、キャリアアップの 3K へ。
社会福祉事業法人としての存在意義の明確化や社会の理解促進、福祉の興味を抱く人材を発掘に繋げることを目的に、メインターゲットを関わる全ての人を対象としつつ、長期的視点から若年者＝教育の分野とし、福祉への理解促進と法人の魅力発進を念頭に置いて戦略的な広報活動を行った。

**主な活動内容**

- 事業団だよりの発行（年4回）
- ホームページによる情報発信（お知らせ更新）
- ポケットティッシュの作成
- じぎょたんの活用による法人のイメージアップ等

**〈担当者より〉**

保護者の方やこれから福祉の職場を目指す方に向け、施設の中で職員がどのようにご利用者と関わっているかを意識しました。

### リハビリテーション委員会

**活動報告のまとめ**

ご利用者の高齢化などに伴う身体状況の変化に応じたリハビリ支援について、主に「リハビリ支援体制の強化」と「摂食・嚥下障害の臨床的重症度分類（DSS）評価」の2点についての検証を実施した。

**主な活動内容**

**①リハビリ支援体制づくりの強化**
多職種協働によるリハビリのさらなる強化を目指し、各所属・各職種からの課題に対する検証・協議を行った。また、支援力の向上を目指し、職員教育の視点から、より良いアプローチ方法を探し、効果的な支援を組み立てていくこととした。

**②摂食・嚥下障がいの臨床的重症度分類表（通称：DSS。当法人独自の評価表）**
昨年度作成した新様式を用い、ご利用者像の把握、評価結果と個別支援への反映等の検証を行った。

**〈担当者より〉**

今後は職員のスキルを可視化しながら支援力の向上を目指し、転倒・誤嚥事故減少に取り組んでいきたいと思います。

### ICT導入・活用検討プロジェクト

**活動報告のまとめ**

ICT の導入・活用を通して、サービスの質の標準化や生産性の向上に効果が見込まれることを実証できた。安全・安心な支援のさらなる充実、業務の効率化に向け次年度以降も検証を進めていく。

**主な活動内容**

**①導入機器の実証及びさらなる導入の検討**
介護用感圧センサーやインカム等、一部施設で先行導入して効果を検証。必要な事業所への導入を検討するとともに、総合的検証の必要性についても共有した。

**②新規機器の導入検討**
新たなシステムでのタブレット端末及び音声による記録入力を次年度導入・実証していくこととした。

**③先進地視察**
2チームに分かれてICTを幅広く活用している事業所の視察を実施。機器の活用だけでなく、ICT の活用による将来的な展望等についても学ぶことができた。

**〈担当者より〉**

プロジェクトを通して、福祉現場での ICT の有益性を改めて認識しました。今後も最大限に活用し、より良い支援の提供を目指していきたいと思います。

### サービス向上委員会

**活動報告のまとめ**

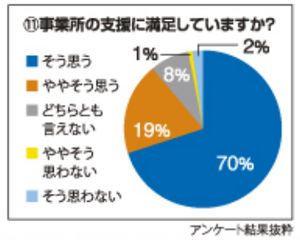
サービスの質の向上、ご家族・ご利用者の満足度の向上、職員の資質の向上を取り組みの柱とし、以下の取り組みを行った。

**主な活動内容**

①職員行動規範チェックでは個人チェックに加え、小グループでの行動規範チェックの回数を増やし、振り返りや意見交換を重視した。
②サービスマナースピーチを昨年度から継続して実施。意見を発表することで職員の想いの共有ができた。
③満足度アンケートを法人統一の調査票にて実施。コミュニケーション不足等の課題が抽出され、改善すべき点を明確に把握できた。

**〈担当者より〉**

今年度の取り組みにより、サービスの向上には情報や想いの共有等をはじめとするコミュニケーションが重要であることを再認識できました。




アンケート結果抜粋

令和４年度新採用職員入団式

# 新しい仲間を紹介します！

みなさんにききました

令和4年度

# 新採用職員紹介

❶ 今はまっているものや、お気に入りのものは？
❷ 好きなことばを教えてください。

所属: 八つ星の丘
職種: 支援員

名前: 松野（まつの） 朝（あした）

❶山登り、海釣りなどです

❷「進歩」自分の座右の銘です

所属: 大分県渓泉寮
職種: 支援員

名前: 平野（ひらの） 祐一（ゆういち）

❶散歩です

❷「感謝」何事も当たり前と思わず感謝の念を持ちなさいとの恩師の教えです

所属: 大分県なおみ園
職種: 支援員

名前: 野田（のだ） 達也（たつや）

❶ラジオ、読書、こどもの成長

❷「美味しくなくても美味しく食べよう」前向きにさせてくれます

所属: 大分県糸口第二厚生園
職種: 支援員

名前: 田原（たはら） 裕樹（ひろき）

❶幼児食づくり　こどもの食がとても細いので

❷「適材適所」苦手な事を互いにフォローすることで良い仕事ができたから

所属: 大分県渓泉寮
職種: 調理員

名前: 松丸（まつまる） 綾香（あやか）

❶散歩、釣り

❷「自分に厳しく、人に優しく」そうありたいな、と思っています

所属: 大分県なおみ園
職種: 支援員

名前: 古荘（ふるしょう） 洸樹（こうき）

❶好きな歌をピアノで弾くこと

❷「感謝」どんなことでも感謝ができれば楽しくなると思うから

所属: 大分県なおみ園
職種: 支援員

名前: 橋迫（はしさこ） 宏志（ひろし）

❶最近はよく釣りに行っています

❷「受容なくして自立なし」現職場の園長から教えて頂き、とても印象に残っています

所属: 大分県糸口学園
職種: 支援員

名前: 中村（なかむら） 恵介（けいすけ）

❶プラモデルを作ることです

❷「勇気」なにをするにも勇気が必要だからです

所属: 八つ星の丘
職種: 支援員

名前: 南（みなみ） 香織（かおり）

❶花の水やり チューリップを植えています

❷「雲外蒼天」前向きになれる言葉だから好きです

所属: 大分県日田はぎの園
職種: 支援員

名前: 本田（ほんだ） 貴哉（たかや）

❶ドライブ 景色を観ることが好きです

❷「好きなことも嫌いなこともコツコツと」昔先輩に言われたことがあり、好きになりました

所属: 大分県糸口厚生園
職種: 支援員

名前: 原田（はらだ） 陽能（ひの）

❶好きなアーティストのコンサートに行くこと

❷「初心忘るべからず」自分自身をもう一度奮い立たせることができるから

所属: 大分県のぞみ園
職種: 支援員

名前: 二宮（にのみや） 経倖（つねゆき）

❶好きなアーティストのLIVE鑑賞です

❷「雨垂れ石を穿つ」小さな積み重ねでも日々頑張ろうと思うからです

所属: 大分県のぞみ園
職種: 看護師

名前: 若杉（わかすぎ） 知保（ちほ）

❶刺繍、レジン作り

❷「笑顔・言葉遣い・誠実さ」丁寧な言葉遣いと笑顔は相手に安心を与えるから

所属: 八つ星の丘
職種: 看護師

名前: 松井（まつい） あゆみ

❶ドラマ・映画鑑賞

❷「点滴穿石」小さなことでもコツコツ頑張ろうと思えるから

所属: 地域総合支援センター
職種: 支援員

名前: 疋田（ひきた） 智成（ともなり）

❶ウォーキング

❷「チャレンジ」やらないで後悔するより、やって後悔した方が良いからです

所属: 地域総合支援センター
職種: 支援員

名前: 二宮（にのみや） 有希（ゆうき）

❶ドライブ

❷「ありがとう」お互いの距離を縮め、笑顔で過ごすために必要な言葉だと思うから

所属: 大分県日田はぎの園
職種: 支援員

名前: 権藤（ごんどう） 和弥（かずや）

❶バスケットボール

❷「俯瞰で見る」色々な視点で物事を考えられる人になりたいです

所属: 地域総合支援センター
職種: 支援員

名前: 奥村（おくむら） 知世（ともよ）

❶プチ旅行です

❷「他に尽くして我が身救わる」人を支えることで気づきが多いからです

所属: 大分県のぞみ園
職種: 理学療法士

名前: 大島（おおしま） 渉（わたる）

❶釣りです

❷「努力は報われる」です

所属: 大分県なおみ園
職種: 支援員

名前: 伊東（いとう） 友紀（ゆき）

❶好きなことは散歩です

❷「誠心誠意」優しさや純粋さを感じるからです

所属: 大分県なおみ園
職種: 看護師

名前: 佐藤（さとう） 威（たける）

❶旅行やライブ鑑賞が好きです

❷「夢」常に夢を持つことで前向きになれるからです

所属: 大分県糸口厚生園
職種: 支援員

名前: 金田（かなだ） 浩輔（こうすけ）

❶スポーツ観戦

❷「因果応報」自分が頑張った分、報われると思ったからです

所属: 大分県のぞみ園
職種: 支援員

名前: 大渡（おおと） 康允（やすみつ）

❶サッカー大分トリニータの応援

❷「継続は力なり」こどもの頃通っていた、剣道の先生からの教えです

所属: 大分県糸口学園
職種: 支援員

名前: 上杉（うえすぎ） 瞬（しゅん）

❶筋トレ　心身共に強くなれそうな気がします

❷「永劫回帰」一瞬一瞬を大切に生きるべきだと思うから

所属: 大分県のぞみ園
職種: 支援員

名前: 生野（しょうの） 眞和子（さわこ）

❶ミステリー小説を読むこと

❷「自分の気持ちに嘘をつかない」自分らしくいられることへの第一歩だと思っています

所属: 大分県日田はぎの園
職種: 支援員

名前: 栗林（くりばやし） 裕也（ゆうや）

❶大相撲を観ること

❷「寧ろ拙なるも功なる勿れ」見た目よりも中身を大切にしなさい、という所が好きです

所属: 八つ星の丘
職種: 管理栄養士

名前: 岡﨑（おかざき） 倫子（ともこ）

❶映画鑑賞　日本の映画を中心に観ます

❷「一期一会」出会えた方との縁を大切にしていきたいです

所属: 大分県渓泉寮
職種: 支援員

名前: 衛藤（えとう） 和輝（かずき）

❶スポーツ観戦

❷「One for All, All for One」この気持ちを忘れず頑張りたいです